

第 15 回 運営推進会議

開催日：令和 6 年 9 月 19 日（木）

時 間：午後 2 時から

場 所：ゆうらいふ長浜 1 階多目的ホール
 デイサービスゆうらいふ ホール

1. 参加者のご紹介

- ・ 高齢者あんしん支援センター 担当職員 様
- ・ ご利用者ご家族代表 様
- ・ ご利用者代表 様 ・ 様 ・ 様
- ・ 株式会社ライフサポート
 代 表 取 締 役
 事 業 所 管 理 者
 シルバー事業部 部長
 事業所生活相談員
- ・ 第三者委員 様 ・ 様（欠）

※参加者の紹介、代表取締役の挨拶の後、敬老会に参加していただき、その後意見交換を実施した。

2. 議題

① 事業所の近況について

○月別利用者数

月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
利用数	45	47	45	45	44	43	42	40	39
延べ人数	388	323	379	414	392	384	371	382	361
平均数	15.5	13.5	15.2	15.9	15.1	14.2	14.8	14.1	13.4

○期間別利用状況（平均）

	12月～3月平均	4月～8月平均	12月～8月平均
利用数	45.5	41.6	43.3
延べ人数	376.0	378.0	377.1
平均数	15.0	14.3	14.6

○介護度別（今月）

介護度	事業対象者	要支援 1	要支援 2		
利用数	1	2	6		
介護度	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5
利用数	18	12	2	1	

○男女比（今月）

性別	男性	女性
利用数	10	32

○地域別利用者数

区分	通常営業実施区域	区域外	住宅型有料入居者
利用数	16	13	13

○概要

運営状況及びサービス内容について大きな変更点はありません。現在の利用者数は 42 名です。デイサービスをご利用いただいていた住宅型有料老人ホームの入居者の方で、若干名、介護付有料老人ホームへ転居された方がおられたため、現在定員に空きが出ている状況があります。新しく住宅型に入居される方、地域の方それぞれに新規の問い合わせを、居宅ケアマージャー様より頂いており、ご利用に向けて日程を調整しているところです。

② 意見交換

・ご利用者様

1 週間に 1 回しか来ていないが、自宅では一人暮らしをしており、デイサービスに来て皆さんと一緒に喋りするのを楽しみにしている。歌を歌うことが少ないように思う。たまにはカラオケをして昔の歌をみんなで歌えるといい。声を出さないとかすれたようになってしまうので、声を出す訓練にもなると思う。是非取り入れていただきたい。

・ご利用者様

週 3 回来ている。その上週 2 回は自宅に訪問リハビリが来ていてリハビリを受けている。金曜日は午前中にゆうらいふ、13 時前に帰宅し、14 時からは訪問リハビリが来るため、間の休憩もなくやめようかと思うこともある。でも、今はやめずに来ていて良かったと思っている。カラオケについては、私も声が出難くなってきているので、いいと思う。

・ご利用者様

初めはデイサービスを利用することに抵抗があった。ずっと「嫌だ」と言っていたが、身体が少しずつ衰え、デイサービスを利用するようになった。少し自宅から離れていることもあり、近所の噂話なども耳にすることなく交流ができて、今ではすごく楽しんでおり、ゆうらいふに来るのが楽しみになっている。職員は、どんな天候でも送り迎えしてくれて、ご利用者の事を平等に扱ってくれる。個々に合った声掛けができているのも感心している。

・利用者ご家族様

楽しんで通ってもらえる施設にしたいと説明があったが、私の母はゆうらいふに行くのを楽しみにしている。2 年前に脳出血を患い、後遺症で字が読めず、失語症により自分の意見を伝えることができない状態となった。家にいても新聞や本も読めず、パズルをすすめてみたが簡単すぎたり難しかったりと、丁度よいものもなく、することがない状況。今日は銭太鼓を見せてもらって、デイサービスでは、身の回りの介護だけではなく、こうした催しものも用意してもらって、母もとても喜んでいるだろうと思った。また、以前自分では気づかなかった水虫の指摘を受け、皮膚科を受診したことがあったが、足先の肌の状態まで見てくれていることに感心した。

・出雲高齢者あんしん支援センター様

楽しいデイサービスと仰っていたように、職員がみんなで銭太鼓をしたりと、一緒に行くことでチームワークもよくなっていると思う。ご利用者も真剣に見入っており、ご利用者と職員がお互いに楽しみ合っているデイサービスだと感じた。また、以前あんしんで担当をしていた方々の、今でもお元気で頑張っておられる姿を拝見することができ嬉しく思う。

- 事業所より

以前は佐田や塩冶、姫原の方からも来ていただいていたが、最近は近隣の方や、併設の住宅型有料老人ホームからのご利用者が増加。館内からのご利用が増えたことで顔見知りも多くなっている。皆様の話を聞き、改めてゆうらいふを軸に新たな人との繋がりが出来ているのを感じた。友人に会いに行きたい。スタッフに会いに行きたい。そう言ってもらえるようなスタッフになってほしいと職員には伝えている。今日、笑顔で喜んでいると言って下さった事は職員の励みになると思う。今後も、台風や、冬季には積雪、凍結など天候の悪化があるかと思われる。その際には送迎の遅延や時間短縮等の対応により、安全には十分気をつけながら営業をし、休業によりご利用者様が「行きたいけれど行くことができない。」状況はできる限り避けていきたいと考えている。

今日ご要望のあったカラオケについては、早急に対応をしていきたい。

- 第三者委員（聞き取り）

日頃から頑張っておられる様子がうかがえます。今後もしっかり連携を図りながらやっていきたいと思う。

以上。